

2020年4月1日

鹿島工場99度設備能力増強及び原料／製品タンク増設について

弊社では、安定供給力強化のための検討と投資を継続的に進めており、近年には工場の95度設備デボトルネックによる能力増強及び安定運転のための省エネルギー設備更新が完成いたしました。

- 出水工場：95度能力20%アップ（2017年度完成）
- 磐田工場：95度能力46%アップ（2018年度完成）
- 鹿島工場：省エネルギー設備更新（2018年度完成）
- 磐田工場：省エネルギー設備更新（2020年度完成）

これらの投資により、安定供給力の向上を図って参りましたが、更に一層の安定供給力強化のため、弊社で検討を進めております様々な投資案件の中から、次期投資として、以下の2件について実施を決定いたしました。

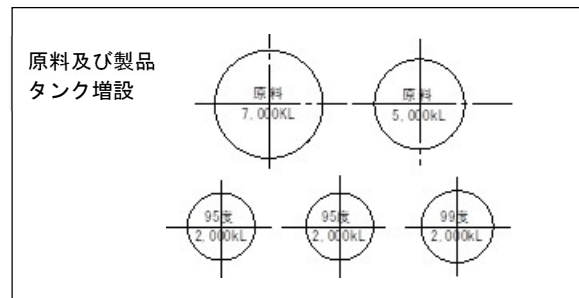
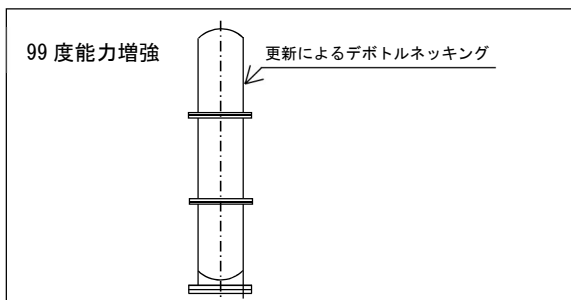
1. 鹿島工場99度生産設備能力増強

- 内容：蒸留塔更新による能力アップ（33%アップ）
- 完成予定：2021年10月

2. 鹿島工場原料及び製品タンク増設

- 原料タンク増設：12,000KL増
- 95度製品タンク増設：4,000KL増
- 99度製品タンク増設：2,000KL増
- 完成予定：2022年11月

工事に際しては安全を重視し事故を防止すると共に、工事期間の製品供給についても万全を期し、安心してお使いいただけるようにいたします。また、工事完了後もこれまでと同様に安全で安心な製品を安定的にお届けすることをお約束いたします。



日本アルコール産業株式会社
代表取締役社長 嶋津 泰基